

# 相馬総合高等学校校歌

空の青 海の青  
風の緑 野山の緑  
いのちの輝きが 全てここに在る

どう見られるかよりも  
どう思うかが大事

さあ 出かけよう  
未来を見つける旅に  
友の手と ほほえみと ともに  
相馬総合高校

雲の白 浜の白  
黄金（きん）の朝日 いのちの光  
おもひを胸に抱き 今私は在る

何をしたいかだけでなく  
みなのために出来ること

さあ漕ぎ出そう  
自分を育てる旅に  
確かな明日を手に入れるために  
相馬総合高校

○作詞・作曲 木島由美子 氏

作曲家 相馬市出身

宮城学院女子大学学芸学部音楽科、聖和短期大学保育学科、常盤木学園高等学校音楽科講師

○相馬東高等学校と新地高等学校の伝統を受け継ぎながら、新たなスタートを迎える相馬総合高等学校に相応しい校歌となるよう検討した。

豊かな自然が輝くふるさとの地で、地域への思いを大切にしながら、自分自身のためだけでなく自分が暮らす地域社会のために成長していこうとして学ぶ相馬総合高校生の姿をイメージさせる歌詞となった。